

## 除害施設設置等計画届

年 月 日

大阪市長 様

住 所  
申請者 氏 名  
電話番号

大阪市下水道条例第10条の2第2項（又は第10条の3第5項）の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

工 事 又 は 事業場の名称		※ 整 理 番 号	
工 事 又 は 事業場の所在地	電話番号 ー	※ 受 理 年 月 日	
作 業 内 容		※ 審 査 結 果	
△ 汚 水 等 の 処 理 方 法	別紙（ ）のとおり		
△ 下 水 の 量 及 び 水 質	別紙（ ）のとおり		
△ 用 水 及 び 排 水 の 系 統	別紙（ ）のとおり		

備考（1） △印の欄の記入については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用してください。

（2） ※印の欄には、記入しないでください。

（3） 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4としてください。

## 汚水の処理の方法

処 理 方 法				
処理施設の設置場所	別 図 ( ) のとおり			
着手予定	年 月 日			
完成予定	年 月 日			
使用開始予定	年 月 日			
汚水処理の概要	別 紙 2 - 2 のとおり			
汚水処理の系統 (フローシート等添付のこと)	別 図 ( ) のとおり			
汚水の集水及び 処理施設までの導水方法	別 図 ( ) のとおり			
処理施設の使用時間 (実稼働時間)	時～ 時 ( ) 時間			
処理施設の使用の 季節的変動の概要	有		無	
処理に使用する薬品の種類 及び 1 日あたりの量	薬品名	使用量	薬品名	使用量
処理前後の水質及び水量	別 紙 2 - 2 のとおり			
処理により生じる残さの種類 及び生成量並びに処理の方法				
汚水を公共下水道へ排除する 方法 (排出口の位置及び数)	別 図 ( ) のとおり			
設計及び施工業者名	電話番号			
発生する濃厚廃液の種類 および処理の方法	別 添 濃厚廃液調査表のとおり			
その他汚水の処理の方法 について参考となる事項				



下水の量及び水質

排水口名							
排水の種類							
水質	水量 (m <sup>3</sup> /日)	最大	通常	最大	通常	最大 通常	
単位 mg / L (pHを除く)	水素イオン濃度						
	生物化学的酸素要求量						
	浮遊物質						
	ノルマルヘキサン抽出物質	鉱油					
		動植物油					
	シアン化合物						
	六価クロム化合物						
	銅及びその化合物						
	亜鉛及びその化合物						
	鉄及びその化合物 (溶解性)						
	クロム及びその化合物						
その他、下水の量及び水質について参考となる事項							

備考：水質測定項目については、「下水道への排除基準表」の水質項目より選択し記入してください。

用水及び排水の系統

用水の種類および量	上水道			m <sup>3</sup> /日
	工業用水			m <sup>3</sup> /日
	河川水			m <sup>3</sup> /日
	循環水及び回収水			m <sup>3</sup> /日
	その他 ( )			m <sup>3</sup> /日
	合計			m <sup>3</sup> /日
排水の種類および量	排水口名			
	作業排水	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日
	冷却水	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日
		m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日
	その他排水 (生活排水)	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日
	小計	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日
合計			m <sup>3</sup> /日	
用水及び排水の系統図		別図 ( ) のとおり		

## 濃厚廃液調査表

発生箇所 (番号)	種類	主要成分 及び濃度	有害物質	発生(回収)量	保管方法	処理・処分の方法
				発生(回収)周期		

**備考**

1. 発生箇所の欄には、別紙1の「特定施設を含む操業の系統」の番号も記入してください。
2. 保管方法、処理・処分の方法は、できるだけ詳しく記入してください。